

# 競技運営に当たっての注意事項

1. 本大会は、平成 25 年度日本陸上競技連盟競技規則によって競技を行う。
2. 競技の円滑な運営を図るため、招集完了時刻を厳守すること。招集完了時刻は、トラック競技で競技開始時刻の 15 分前、フィールド競技で競技開始時刻の 20 分前とする。一部、トラック競技で 20 分前に招集完了の競技もあるので注意すること。
3. トラック競技のレーン順・フィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。
4. トラック競技において、フィニッシュラインに入ったらレーンに沿って走り抜けた後、直ちにフィニッシュラインに戻り審判にナンバーカードを見せること。
5. トラック競技で 800 m 以上の競技は、オープンコースとする。
6. 小学男女の競技において、60 m・100 m・80 mH・4×100 mR・走り幅跳びのみスパイクの使用を認める。
7. リレーのユニホームは統一すること。
8. 走り高跳びの跳躍方法ははさみ跳びとし、マットへは足からの着地を原則とする（背、腰等から落下した場合は無効試技とする）。走り高跳びのバーの高さは、次のとおりとする。但し、1 等決定のための試技については 2 cm 刻みにバーを上げる。

部 門	練 習	1	2	備 考
高 校 一 般 男 子	1 m 5 0	1 m 5 5	1 m 6 0	以後、全ての部門で 3 cm 刻みにバーを上げる。
高 校 一 般 女 子	1 m 2 5	1 m 3 0	1 m 3 5	
中 学 男 子	1 m 1 5	1 m 2 0	1 m 2 5	
中 学 女 子	1 m 1 5	1 m 2 0	1 m 2 5	
小 学 男 子	0 m 8 5	0 m 9 0	1 m 9 5	以後、5 cm 刻みにバーを上げ、男子は 130 cm・女子は 125 cm になったら 3 cm 刻みにバーを上げる。
小 学 女 子	0 m 8 5	0 m 9 0	1 m 9 5	

9. 小学男女のフィールド競技の試技は 3 回とし、ベストエイトは行わない。
10. 試技用具は、主催者が用意したものを使用するものとするが、不足の場合は、選手の用具を検査し主催者で借り上げ使用する。
11. 競技者及び競技役員以外立入禁止のエリア内（特に、トラック種目のフィニッシュ地点及び走り幅跳びのピット脇）には、競技運営に支障が出る場合があるので決して立ち入らないこと。  
《その他のお知らせと注意事項》

1. 大会前日のグラウンド開放時間は午後 1 時～午後 3 時です。引いたライン等が消えないよう注意しながら練習してください。
2. 各団体のテントは、決められた時間帯（大会前日の午後 1 時～）に決められた場所（競技役員が指示します）に設置するものとし、設置の際は、突風に吹き飛ばされないようペグ等でしっかりと固定すること。
3. 近年、駐車に関わる苦情が寄せられていることから、**競技場周辺の店舗等には絶対に駐車しないこと**。寒河江市立病院東側職員駐車場、寒河江市技術交流プラザ（県立寒河江工業高校裏）を来場者用駐車スペースとして確保しているが、駐車スペースには限りがあるので、近くの方は自家用車をひかえるか、可能な限り乗り合いでの来場を心がけること。なお、駐車に関わるトラブルについて、競技会事務局としては一切責任を負わない。また、競技上に隣接するスペースに駐車する場合は、有事の際、緊急車両が余裕を持って通れる（会場内に入出入りできる）スペースを確保しながら駐車すること。